

子ども会だより

平成 29 年 4 月発行
編集・発行 広報部会

子ども会の明るい未来

2月17日に全国子ども会育成中央会議・研究大会に参加してきました。大会の中で、「子ども会の明るい未来」というテーマで新田新一郎氏（全国子ども会連合会理事）と神谷明宏氏（聖徳大学准教授）の対談がありました。子ども会活動の参考にしていたきたいので、要点を書かせていただきます。

子ども会の運営方法とおもしろい活動

今の若い保護者に子ども会の運営方法がマッチしているのでしょうか？今の保護者には、子ども時代に子ども会経験をした人が減ってきています。活動が「おもしろいかどうか」、それを保護者は見ています。今の保護者は、おもしろくないと活動に参加してこない特徴があります。太陽や空を見るような（上向きような）活動はおもしろい活動。机や地面を見るような（下向きような）活動は面倒な活動。保護者が出やすいような楽しく上を向くような活動を考えてみましょう。

ジュニアリーダーの役割

子ども会活動でも大変なのに、地域の街づくりは無理と言う人がいますが、東北の南三陸地方の街づくりに活動している若いボランティアの中には、子ども会のジュニアリーダー出身者がたくさんいます。時代がどんどん変わってきている中で、ジュニアリーダーの役割がクローズアップされてきています。ジュニアリーダーが街づくりに参画した事例があります。地域で「カレーパーティー」を企画して老若男女で盛り上がりました。従来の活動では、こんな切り口はありません。

子ども会のモノサシ

子ども会では、学校教育で学ぶ以外のモノサシを作ってあげることが大切です。そういう点では、地域にはいろんな生き方をしめすことのできる先生（エリア・ティーチャ



ー）がたくさんいます。コミュニケーション能力が今の子どもに一番必要な能力ですが、学校ではあまり磨かれません。地域の人たちと一緒になるところで磨かれるのです。これからの社会を創るのは子ども会です。

本物の体験・経験

子ども会活動には正解が1つではありません。プロセス重視のコミュニケーショントレーニングです。喜びをもって入った体験や知識というものは、一生生き続けます。だから、本物の体験・経験が必要になってくるのです。疑似体験ではダメなのです。

熱くなる！熱伝導のように！

「子ども会」にはいろんな活動のアイデアがあるはずで。従来の活動に捉われずに新しい切り口の活動を増やしていきましょう！「熱くなる！熱伝導のように！」。皆さんの熱い思いがないと、相手には伝わりません。世の中はどんどん変わってきています。若い人たちをどう巻き込むかは、皆さんの熱い気持ち次第です。いろんな世代の人たちとともに、「これからの子ども会をどうしていくのか！」という視点で大いに悩み、議論し、検討してください。そして、未来のリーダー育成に着手してください。彼らが、未来の子ども会の種になり、その種を育てることで一歩一歩前進していくことでしょう！

子ども会大会

3月5日（日）に若江岩田のイコーラムホールで子ども会大会を開催しました。子ども会会員、指導者、育成者、ジュニアリーダー養成講習会講習生等、200人近くの子どもの関係者が集まり、子どもたちの1年間の成果発表、近畿大学木村名誉教授によるサイエンスショー、優良子ども会等の表彰など大変盛り上がった1日となりました。



メール宅配便について



昨年の市子連ウェブサイトのリニューアルに伴い、メール宅配便もリニューアルいたしました。事務局に届くいろいろな施設からの割引情報や大阪府こ連から届く研修会情報等をいち早く各子ども会育成者の方々に発信していきます。ぜひご登録ください。

<http://www.kodomokai.jp/mailtakuhai>

- ・上記のアドレスからご登録ください。
- ・登録に必要なものはメールアドレスのみです。
- ・氏名、年齢等は不要です。



今後の予定

- 平成 29 年 4 月 16 日（日） 「子ども会の未来をつくる」講演会と安全共済会説明会
【市役所本庁舎 18階大会議室】
- 平成 29 年 5 月 13 日（土） 安全共済会一括受付 【市役所本庁舎 18階大会議室】
- 平成 29 年 5 月 24 日（水） 安全共済会 4 月適用開始分提出期限
- 平成 29 年 7 月 ソフトボール大会抽選会・審判説明会
- 平成 29 年 8 月 5 日・6 日 ソフトボール大会
- ※ジュニアリーダー養成講習会 6/18、7/23、8/18～8/19、9/17、10/7～10/9、1/28



<編集後記>

大阪府下でも子ども会活動がしぼんできており、従来の活動を継続しては益々下火になります。2月の全国子ども会大会に参加した役員から「子ども会の明るい未来」についての対談の報告がありました。これだ！と感じております。具体的には地域によって取り組める内容が変わると思いますが、従来の殻を破って楽しいことにチャレンジしていきましょう！

<広報部会メンバー>

佐々木邦彦、林康隆、池正之助、松風潔子、仲石里美、笹部宗成（順不同）